

麻生区において 感染症発生時対応ブラインド訓練を実施しました！

麻生総合病院・麻生区役所保健福祉センター・健康安全研究所・健康福祉局保健所が連携し、患者発生時の対応に関する**ブラインド訓練***を実施しました！

*ブラインド訓練とは？

疾患名や患者想定等のシナリオを、模擬患者役以外の関係者に一切明らかにせず実施する訓練です。

日時：平成30年12月3日（月） 午後1時から午後4時まで

場所：麻生総合病院（川崎市麻生区上麻生6-25-1）

参加者：麻生総合病院・麻生区役所保健福祉センター・健康安全研究所・健康福祉局保健所

【訓練内容】患者発生の探知から患者への適切な医療の提供及びそのまん延の防止までの一連の流れを、実際の発生時に即した「ブラインド訓練」の形式で行うことで、参加機関の職員がそれぞれの役割を再確認し、更なる連携強化と職員の知識・技術及び危機管理意識の向上を目指しました。平成28年度（宮前区）及び平成29年度（中原区）に続き、3回目のブラインド訓練の実施となります。後日、参加機関で訓練の振り返りと課題等の抽出及び検証を行い、健康危機管理体制の強化を図ります。



訓練の概要：まず、呼吸器症状を呈して国立の医療機関に搬送され死亡した、身元不明の「炭疽」疑いの模擬患者Aが、2日前に麻生区内にいた可能性があることを国から探知します。一方、2日前に麻生区内のイベントに参加したという共通点のある年齢・性別も様々な4名の模擬患者が、呼吸器症状を呈して麻生総合病院を受診します。患者Aの情報が限られた中で、医療機関や保健福祉センターにおいて、4名の患者同士の関連性や、患者Aとの関連性など、様々な可能性を視野に入れた治療や調査を行い、各参加関係機関で必要な対応を実施しました。今回の訓練について、今月中に参加関係機関で課題共有会議を開催する予定です。

【問合せ先】

川崎市健康福祉局保健所感染症対策課
麻生総合病院 感染管理室

小 泉
黒 田

電話：044（200）2446
電話：044（987）2522